

研究ノート

新嘗・稲魂・聖樹—ハニ族村落の实地調査記録【サマリー】

欠端 實

1998年10月から1999年2月まで、延べ60日以上にわたって、雲南大学の秦家華教授の案内で45以上のハニ族の村に入り調査した。調査は新嘗祭、稲魂信仰、聖樹崇拝にマトを絞って行った。以下の調査記録の内容は、当日の日記と面接調査とから構成されている。

調査記録は膨大であるが、今回は、全体の5～6%に過ぎない。